

RS485通信ソフトウェア Easy Software for G90-G95

(大型LED電子カウンタ/表示器 G90-305/G95-305 専用)

取扱説明書

〒152-0001 東京都目黒区中央町2-37-7
お問い合わせ電話番号は当社ウェブサイトをご確認ください
メールアドレス webtrade@line.co.jp
ホームページ https://www.line.co.jp

この度は当社の大型LEDカウンタ/表示器G90-305/G95305専用RS485通信ソフトウェア「Easy Software for G90-G95」をダウンロード頂き、誠にありがとうございます。
この製品を安全に正しくご使用頂くために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになって下さい。
この説明書は、いつでも使用できるよう大切に保管して下さい。

⚠️ ご使用上の注意

- 本ソフトウェアの無断での複製・改変をしないでください。

本ソフトウェアをお使いになると、PCからRS485シリアル通信によりG90/G95-305の数値の表示や書き込み・リセットを行います。
(PCとG90/G95の端子接続には市販のRS485シリアル通信機器が必要です)
ソフトウェアは、弊社ホームページから無償でダウンロードできます。

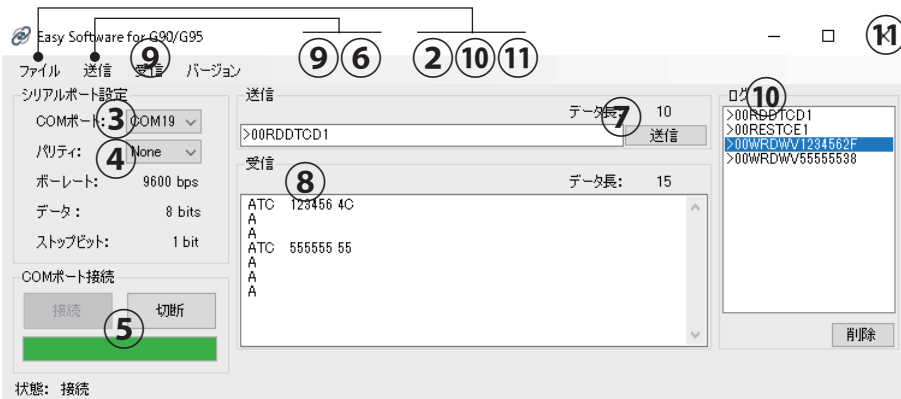
● **システム必要条件**
OS: Windows 10 / 11

● **インストール方法**
ダウンロードしたzipファイルを解凍し、EasySoftware(G90-G95)フォルダ内のEasySoftware(G90-G95).msiを実行してインストールして下さい。

● **アンインストール方法**
Windowsの"コントロールパネル-プログラムと機能"を開いて、"EasySoftware(G90-G95)"を選択して削除を実行して下さい。

● **ソフトウェア仕様**
通信フォーマット ASCIIコード / スタートビット: 1ビット, データビット: 8ビット (パリティビット: 1ビット), ストップビット
ボーレート 9600 bps (固定)
パリティビット パリティ無し / 奇数 / 偶数 (選択指定)
通信遅延時間 2ms (固定)

ソフトウェア画面



コマンド選択画面



- ID No. (00-99): G90/G95-305のIDナンバーを選択
- コマンド: RDD(カウント値・表示値呼び出し), WRD(書き込み), RES(カウント値リセット)から選択
- サブコマンド: コマンドがWRDのときのみ WV(カウント値書き込み), DV(表示値書き込み)から選択
- 数値: コマンドがWRDのときのみ書き込み値を数字6桁(マイナス表示時はマイナス含め6桁)で入力
※ 必ず6桁で入力して下さい 例:1000 = 001000
-1 = -00001

操作方法

⑥ ソフトウェア起動前の準備

ソフトウェア起動前にG90/G95-305のシリアルコミュニケーション端子1・2番端子とWindows PCをRS485シリアル通信機器で接続して下さい。

※ 通信機器間のGNDを接続して下さい。

① ソフトウェアの起動

デスクトップ上のショートカット"EasySoftware(G90-G95)"をダブルクリックもしくはスタートメニューの内の"EasySoftware(G90-G95)"をクリックして下さい。
起動後、ソフトウェア画面が表示されます。

② 言語の選択

「ファイル」メニューの「言語」を選択すると「English」、「日本語」の言語の選択が可能です。
デフォルトは「English」となっています。

③ COMポートの選択

ソフトウェア画面の「COMポート」欄のポート番号からRS485シリアル通信機器を接続したCOMポートの番号を選択して下さい。
不明な場合はPCのデバイスマネージャーから使用しているポート番号を確認して下さい。

④ パリティビットの設定選択

ソフトウェア画面の「パリティ」欄の設定を「None」(無し),「Odd」(奇数),「Even」(偶数)からG90/G95-305の設定と同じものを選びます。

⑤ ポート接続

ソフトウェア画面の「COMポート接続」欄の「接続」ボタンをクリックします。
「接続」ボタンの下欄が緑に点灯し、状態表示が「切断」から「接続」に変わります。

⑥ 送信コマンド

「送信」メニューの「コマンド」をクリックするとコマンド選択画面が立ち上がります。

「決定」ボタンをクリックするとコマンドを作成してソフトウェア画面の「送信」欄にコマンドを書き込みます。

⑦ コマンド送信

「送信」欄に書き込まれたコマンドがある場合は「送信」ボタンをクリックするとコマンドをG90/G95-305に送信します。

※ **カウント値書き込みコマンド(WV)はリセットをかけることでG90/G95-305に反映されます。G90/G95-305本体の外部リセットを入力するか、リセットコマンド(RES)を併用して下さい。**

⑧ コマンド受信

コマンド送信を受けた場合、受信内容とエラー情報が「受信」欄に表示されます。
(エラーコードについてはG90/G95-305取扱説内のシリアルコミュニケーションを参照下さい)

⑨ 送信コマンドと受信内容のクリア

「送信」メニュー、「受信」メニューの「クリア」をクリックすると「送信」欄、「受信」欄の記載を削除します。

⑩ 送受信ログ

送信した内容は「ログ」欄に記載されます。
「ログ」欄に記載された送信コマンドをダブルクリックすると「送信」欄に同コマンドを書き込みます。
また、「ファイル」メニューの「ログ」から、「開く」(保存したテキストファイルを開く)「保存」(テキストファイルでの保存)「クリア」(「ログ」欄のログを削除)をそれぞれ実行できます。

⑪ ソフトウェアの終了

「ファイル」メニューの「終了」もしくはソフトウェア画面右上の×を押して終了します。